

平成20年3月25日

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

自然環境保護を目的とした野鳥保護区

「財団法人日本野鳥の会 三菱UFJ信託銀行野鳥保護区酪陽」の設置について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 上原治也 以下「三菱UFJ信託銀行」）と財団法人日本野鳥の会（会長 柳生博 以下「日本野鳥の会」）は、本日、北海道根室市に「財団法人日本野鳥の会 三菱UFJ信託銀行野鳥保護区酪陽<sup>らくよう</sup>」を設置いたしましたのでお知らせいたします。

本野鳥保護区は、野鳥の保護を通じた自然環境保護を目的に、三菱UFJ信託銀行の寄附金に基づき日本野鳥の会が設置するもので、日本野鳥の会が、野鳥の生息地の開発を恒久的に防止するために土地を取得し、環境管理や周辺部も含めた監視活動を行い、野鳥保護区の保全を実施してまいります。

三菱UFJ信託銀行は、平成19年5月10日に取り扱いを開始した個人のお客さま向け社会貢献型信託商品である「野鳥と緑の信託」を中心に、日本野鳥の会との提携に基づき、引き続き、自然環境保護の推進ならびにその啓蒙・普及に取り組んでまいります。

以上

【「財団法人日本野鳥の会 三菱UFJ信託銀行野鳥保護区酪陽<sup>らくよう</sup>」について】

北海道根室市所在の国道44号線（根釧国道）付近の、風蓮湖に流れ込む別当賀川河口に広がる湿原で、「財団法人日本野鳥の会藤田野鳥保護区酪陽」に隣接しており、タンチョウの生息が確認されております。

所在地：北海道根室市酪陽

面積：34.8ha



【個人のお客さま向け社会貢献型信託商品「野鳥と緑の信託」について】

平成19年5月10日より取り扱いを開始した社会貢献型の信託商品である「野鳥と緑の信託」は、平成20年2月末日時点で契約件数300件、残高1億1,471万円となりました。平成19年9月の信託決算時には、お客さまからこの信託の収益金9万円を日本野鳥の会にご寄附いただきました。また、お客さまの寄附とあわせて三菱UFJ信託銀行はマッチング寄附金として50万円を日本野鳥の会に寄附いたしました。

「野鳥と緑の信託」の商品スキーム

